

# 社協 だより



VOL.112

令和6年9月号



自然災害から身を守るために  
令和6年度 大坂幸齢者学級講座 (関連記事2頁)

# 令和6年度 大坂幸齢者学級講座

8月23日(金)、大坂地区公民館において令和6年度大坂幸齢者学級講座が開催されました。

この講座は、当初6月21日(金)に開催予定をしていた第1回講座が、線状降水帯発生予報により延期されていたもので、鹿児島地方気象台による「自然災害から身を守るために」と題した講話と社協による非常炊き出し体験や市危機管理官による「ハザードマップ」の見方についての説明がありました。

近年、想定を超える大雨により河川の氾濫、土砂災害の発生など災害の危険性が高まっていることや8月8日に発生した宮崎県日向灘を震源とする地震、南海トラフ地震の長期評価などを踏まえ、災害への心構え「まさか」ではなく「いつか」起きるものと思って備えること、「自分は大丈夫と思わない!」「自分の命は自分で守る」「大切な人の命を守る」という意識を持ち、自然災害から身を守るための心構えを学習する講座となりました。



非常炊き出し訓練



○出来上がり

**警戒情報を 事前に確認しましょう!**

わが家のタイムライン【避難の方法】災害時取るべき行動を確認しましょう!

警戒レベル1	警戒レベル2	警戒レベル3	警戒レベル4	警戒レベル5
早期注意情報 (避難の必要性) 気象速報	大雨注意報 洪水注意報	大雨警報 洪水警報	大雨特別警報	大雨特別警報
避難情報	避難情報	高齢者等避難 高齢者や障害のある人は、危険な場所から避難しましょう。	避難指示 警戒レベル4避難指示でお知らせの場所から全員避難しましょう。	緊急安全確保 すでに安全な避難が出来ず危険な状況。
災害への心構えを高める	ハザードマップ等で避難行動を確認	河川沿いにお住まいの方は、避難準備が強い次第、避難開始。高齢者等は速やかに避難	危険区域の外の少しでも安全な場所へ速やかに避難	危険区域からまた避難出来ない方は、命を守るための最善の行動をとる
避難完了	避難完了	避難完了	避難完了	避難完了

○市防災ハザードマップより抜粋

市危機管理官のハザードマップ説明

**手に届くところに!  
いつも目につくところに!**



(裏面)



(表紙)



鹿児島地方気象台の講話



## お知らせ

鹿児島地方気象台では、防災気象情報を活用した早めの避難による要配慮者の犠牲を軽減する取組として、自治体や要配慮者利用施設等を支援する団体との連携により、「防災知識の普及啓発」「避難訓練等への参画」などの活動を行っています。

また、地域で開催する防災研修等での講話や自治会主催の住民を対象とした防災ワークショップなどにより防災気象情報への理解を深め、適切なタイミングで避難判断が可能となるための講座を開催しております。自治会活動などで防災に関する研修を計画される際は、是非、ご相談ください。

※ 講座等に関するご相談は、南さつま市社会福祉協議会 福祉課 までご連絡ください。

内容等を確認し、鹿児島地方気象台の担当者へ相談します。(TEL 53-5590)

# 10月より赤い羽根共同 募金運動が始まります！



10月1日より、赤い羽根共同募金運動が、「支える人を支える募金」をキャッチコピーに、全国一斉に実施されます。

集められた募金は「じぶんの町を良くするしくみ」として、南さつま市のために活用されるほか、災害が発生した際には、集められた募金が災害救援に活用されます。

今年度も、子供たちからご高齢の方まで、分け隔てなく支援ができるよう、赤い羽根共同募金へのご協力をよろしくお願いいたします。



## 赤い羽根共同募金運動期間

10月1日～12月31日まで

## 歳末たすけあい募金運動期間

12月1日～12月31日まで

※ 南さつま市共同募金委員会では、歳末たすけあい募金について、年内の「善意のお届け」を目標としており、早めのご協力をお願いしております。

皆さまのご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

意志あるお金、募金のチカラ。

# 赤い羽根共同募金

## 社協会費へのご協力ありがとうございました。

南さつま市社会福祉協議会の事業推進に対しまして、日ごろからご理解とご支援をいただき、感謝申し上げます。

8月に社協会費のご協力をお願いしましたところ、市民の皆さまや事業所さまより、多くのご協力を頂きました。ありがとうございました。

皆さまからお寄せいただいた会費は、助け合って生活できる地域づくりを目指し、活用させていただきます。

今後とも、本会へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



令和6年8月末現在の実績は以下の通りです。

一般会費： 9,701 世帯

賛助会員： 73名（個人）

46 団体、事業所

# 渋沢栄一と社会福祉の関係



このイラストは、深谷市 渋沢栄一ロゴマークの使用申請により使用掲載しております。

2024年7月から新一万円札の新しい顔となった渋沢栄一は、「近代日本経済の父」などと称され、多くの功績を遺されていますが、実は私たちの社会福祉協議会にとっても大きな功績を遺されています。今回は、渋沢栄一さんの社会福祉における軌跡の一部をご紹介します。

初代会長	1908（明治41年）年に誕生した「中央慈善協会」（現在の全国社会福祉協議会）の初代会長を務められました。 渋沢栄一は、それぞれの慈善事業が一時的の施しを与えることにとどまらず、真の救済、すなわち自立を与える活動となるためには、慈善団体や慈善事業家は相互の連携を図ることが重要であると考えました。 そして、その精神は中央慈善協会の設立趣意書に明記され、現在の全国社会福祉協議会における社協組織等の全国的なネットワークとして引き継がれています。
500 < 600	渋沢栄一は、事業家としても有名で約500もの企業等の設立や経営に関わられたとされていますが、同時に約600もの慈善事業や教育・研究機関などの設立・運営に力を注がれており、その活動は晩年の病床にあってもお救護法の施行に向けた運動に尽くされるなど、終身にわたるものでした。
基盤づくり	社会福祉の広範な分野や事業経営、ネットワーク整備などや災害時の支援、寄付文化の振興などあまねく関与し、現代にも続いている社会福祉の基本的な体系づくりに尽力されました。

※ 掲載している渋沢栄一と社会福祉の関係について、紹介している詳細は、全国社会福祉協議会のホームページ 特集「渋沢栄一と社会福祉」に掲載されておりますので、興味をお持ちの方は、ぜひのぞいてみてください。◎ <https://www.shakyo.or.jp/tsuite/gaiyo/history/seien/index.html>  
または、[渋沢栄一と社会福祉 | 全国社会福祉協議会 \(shakyo.or.jp\)](https://www.shakyo.or.jp) を検索してください。

## 南さつま市シニア連



## 夏季囲碁大会



7月19日（金）、ふれあいかせだ交流室において夏季囲碁大会が行われました。当日、やむを得ず欠席された会員もおられ10名の参加による大会となりましたが、夏の暑さに負けないほどの熱戦が繰り広げられました。

【A組】優勝 大迫 忠興 【B組】優勝 佐伯 幸雄



7月22日（月）、かごしま文化工芸村（鹿児島市）において、ふれあい竹細工教室を実施いたしました。シニアクラブ会員が講師となり、参加者6名で和気あいあいとした雰囲気の中で竹細工を楽しみました。

今回の教室では、水鉄砲と竹とんぼを作り、慣れない作業に悪戦苦闘しながらも思い思いに自分の手で作り上げました。完成した水鉄砲と竹とんぼで遊んでみると、よく飛ぶものもあれば手直しするものもありと、和気あいあいとした雰囲気で行われました。

## ふれあい竹細工教室





### 手話体験講座



8月2日、9日の2日間、鹿児島県視聴覚障害者情報センターより講師をお招きし、手話体験講座を実施しました。学生の皆さんを含め10名が受講され、ろう者の方との接し方、手話での日常会話を学びました。最後は、皆さんの自己紹介が出来るようになり、楽しく学ぶことができていたようでした。



### 点字講習会

7月28日、8月4日、11日の3日間、NPO法人光の会小山義方理事長を講師として招き、点字講習会を開催しました。9名の方が受講し、南さつま市視覚障がい者協会会長上園光男氏の協力のもと、点字の成り立ち、点字の読み書き等の基礎知識を学んだ後、視覚障害の疑似体験を実施しました。



### 夏休み中高生向けボランティア講座



8月16日（金）、夏休み中高生向けボランティア講座を開催しました。今回の講座は、夏休み期間を利用して、ボランティア活動をはじめめるきっかけづくりを目的として行ったものです。

午前中は、非常炊き出し訓練と認知症サポーター養成講座を行いました。午後からは、日本赤十字社鹿児島県支部の中野様を講師に迎え、心肺蘇生法、AEDの使用方法等について学びました。

今回の講座は、自分のもとより身近な人や災害が起きた際など、様々な場面で必要となってくる技術を取り上げました。今回、学んだことを今後の生活などに役立てて欲しいと思います。

### 加世田中学校

### ペットボトルキャップ&プルタブ寄贈



8月22日（木）、加世田中学校生徒会代表生徒4名と担当教諭が来所され、生徒の皆さんで集められたペットボトルキャップ16箱、プルタブ4箱を持参し、社会福祉協議会へ寄贈されました。

このお預かりしたペットボトルキャップは、途上国の子供たちへのワクチン支援へ、プルタブは車いすへと姿を変えて、役立てられます。加世田中学校の生徒の皆さん、ありがとうございました。

# 生活支援体制整備事業 協議体だより

生活支援体制整備事業では、8月7日に第1層協議体会議を開催し、第2層の各地区協議体会議を7月～8月にかけて開催し、みんなが住み慣れた地域で生活できるよう、地域課題の解決に向けた取組みを目指しています。

昨年度、開催した「地域の支え合いを考える講座～してみろかい！～」や「住民主体の移動支援を考える会」でも、地域における「移動支援」に対する課題や「生活支援」に関わる課題などは、「自助」でできないこと(それは人によって違いがあります。)を「互助」で支え合える必要があります。その仕組みを作っていく



必要性は分かっているが、「おたがいさま」の仕組みとしていくには、なかなか時間がかかるものです。

そこで、まずは「やれることから、やってみよう！」と感じられる地域づくりのために皆様からのご意見をお聞かせください。皆様の声の一つ一つを結び付けられるようつながりのある地域づくりを応援します。

◎ 今回は、

## 第2層坊津地区協議体

からの**お知らせ**です。

令和6年度の活動として、これまで同様「居場所」づくりの取組みを行いながら、坊津地域だけの「生活支援に関わるボランティア養成講座」を開催します。そして、参加者の中から高齢者の日常にある「ちょっと」した困りごとなどの解決に取り組んでくださるボランティアさんを募集し、「ボランティア坊津」の結成、設置を目指します。

「居場所」づくりに興味のある方、一緒に活動してくれるボランティアさんを募集中です。

また、生活支援に関わるボランティアさんも募集中です。

※ 坊津地区生活支援コーディネーター 中村 まで TEL67-0176

## 高齢者作品展即売会 作品を募集します

今年は高齢者作品展に加えて、4年ぶりに作品の即売会も実施いたします。

申込期間：10月1日(火)～10月31日(木)

作品搬入日：11月1日(金)

作品展示日：11月1日(金)～11月10日(日)

受付場所：南さつま市社会福祉協議会 本所 各支所

※申込用紙は各支所に配置しております。

問い合わせ先：南さつま市社会福祉協議会 0993-53-5590



## こどもまつり 各種レース申込方法について (お知らせ)

こどもまつりでは、恒例となっている各種レースを今年も実施します。

今年は、初めての試みとして事前申込制による先着順の受付となります。(当日、枠若干あり)

申込方法については、南さつま市広報にて申込用のQRコードを掲載予定です。

♡ 参加ご希望の保護者の方は、お見逃しなく ♡

- 申込対象レース
- はいはいレース
- かたかたレース
- 四輪レース
- ランニングバイクレース
- (各レース 20名定員です。)



# 相談所開設日程のご案内

相談は無料

## 心配ごと相談

ひとりで悩まずに相談してみませんか

地域	加世田	笠沙	大浦	坊津	金峰
場所 (時間)	ふれあいかせだ2階 (13:00~16:00)	笠沙庁舎1階会議室 (9:00~12:00)	大浦老人福祉センター (9:00~12:00)	坊津老人福祉センター (13:00~16:00)	金峰老人福祉センター (13:00~16:00)
10月	21日(月)	4日(金)	10日(木)	16日(水)	15日(火)
11月	11日(月)	1日(金)	14日(木)	20日(水)	19日(火)

※赤字は、祝日の関係で開設日を変更しています。

心配ごと相談は、各地域の相談員さんが相談に応じます。相談内容の秘密は厳守いたします。地元の方へ相談できない場合は、市内他地域の相談所にてご相談ください。

## 弁護士相談

※ 弁護士相談の開催時間は13:00~16:00で、事前に予約が必要です。

開催日 10月11日(金) 11月8日(金)

弁護士相談は、相談時間の都合上、1日6件(1件:30分間)となります。予約多数の場合、予約を受けられないこともございますので、予めご了承ください。◎お問い合わせ及び弁護士相談の申込は、

南さつま市社会福祉協議会 本所 総務課 TEL 0993-53-5590まで

## 令和6年7月豪雨災害(秋田県・山形県)の義援金について

令和6年7月25日からの大雨により、東北地方において洪水や河川氾濫等により被害が広範囲に渡っているため、被災者に対しての多大な支援が必要です。

南さつま市社会福祉協議会では、義援金の募集を開始しています。(日本赤十字社扱い)ご協力いただける方は、社協本所にご持参いただくか、以下の口座へお振込みください。

銀行名	ゆうちょ銀行
口座番号	00150-4-325649
名義	日赤令和6年7月25日からの災害義援金
振込手数料	無料(窓口での振込に限る)
注意事項	ゆうちょ銀行での振込用紙の半券が、受領証の代わりとして、税制上の措置が受けられます。 受領証をご希望の場合は、振替用紙の通信欄に「受領証希望」と明記のうえ、ご依頼人欄に「お名前・ご住所・お電話番号」を記載してください。(事前登録は不要です。)

受付は、12月27日(金)まで行っています。

詳しくは、社協本所(53-5590)までお問い合わせください。



# ご寄付を頂いた皆様 — 敬称略

## 香典返し

ご冥福を

お祈り申し上げます

( ) は故人名になります

### 加世田地域

(六月分)

下園 隆音(下園 ヨシ子)  
 田端 順子(田端 耕一)  
 福島 けい子(有留 キヨ子)  
 小城 太(小城 豊明)  
 山口 政樹(上村 忠彦)  
 前園 重信(前園 サチ)  
 匿名希望二名

(七月分)

本田 泉(小屋敷美知子)  
 匿名希望 (田中 カズ子)  
 匿名希望三名

### 笠沙地域

(六月分)

中村 ナル(中村 純良)

(七月分)

坂上 則子(坂上 至)  
 坂上 郷子(坂上 広美)  
 坂上 昇(坂上 百代)  
 神渡 義和(神渡 義照)  
 上村 勝彦(上村 順子)

### 大浦地域

(六月分)

太鼓 智弘(太鼓 ソコ)  
 匿名希望一名

### 坊津地域

(七月分)

鮫島 俊一(鮫島 フサ)

### 金峰地域

(六月分)

山下 アイ子(吐師 勝子)  
 齊藤 憲一郎(齊藤 昭一郎)  
 (七月分)  
 柿迫 昭雄(柿迫 たみよ)  
 青木 浩人(青木 リツ子)  
 匿名希望一名

この「社協だより」には、ボランティアによる音声翻訳版があります。詳しくは南さつま市社会福祉協議会本所までお問い合わせください。

電話 53-5590



たくさんのご寄付を

頂きました。

〇香典返し 27件

415,000円

心より感謝申し上げます。



この「社協だより」の製作費の一部には、赤い羽根共同募金の配分金が活用されています。